発 言 者	議 事
議 長	〔４月１５日〕
議 長	皆さん、おはようございます。
議 長	ただいまの出席議員数は１０名であり、定足数に達しておりますので、令和６年第２回厚沢部町議会臨時会を開会します。（１０：００）
議 長	これより本日の会議を開きます。
議 長	日程第１ 会議録署名議員の指名を行います。
議 長	会議録署名議員は会議規則第１１８条の規定により、５番 香川直樹 議員、６番 小野寺孔 議員の２名を指名します。
議 長	日程第２ 諸般の報告、日程第３ 一般行政報告につきましては、別紙印刷して差し上げておりますので、朗読及び説明を省略します。
議 長	日程第４ 会期の決定について、議題とします。
議 長	お諮りします。本臨時会の会期並びに議会運営については、所管の議会運営委員会において協議されておりますので、委員長から報告を求めることにしたいと思います。これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり）
議 長	異議なしと認めます。
議 長	委員長の報告を求めます。
議 長	中山委員長
議会運営委員長	議会運営委員会の委員長報告を申し上げます。

<p>議 長 議 長 議 長 議 長 町 長</p>	<p>本日4月15日、議会運営委員会を開催いたしました。本日をもって招集されました令和6年第2回厚沢部町議会臨時会の運営につきましては、議事日程によることとし、会期については、本日1日間とすることに決定しましたので、報告いたします。</p> <p>なお、提出案件の審議については、質問者、答弁者とも簡潔明瞭な質疑、応答を心がけ、円滑な議会運営を行いますよう御協力をお願いし、委員長報告といたします。</p> <p>お諮りします。本臨時会の議会運営については、委員長報告のとおりとし、会期は本日1日間にしたいと思います。これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり）</p> <p>異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間と決定しました。</p> <p>提出案件は、補正予算案2件、専決処分の承認案3件であります。</p> <p>町長から提案理由の説明について、発言を求められておりますので、これを許します。</p> <p>町長</p> <p>令和6年第2回厚沢部町議会臨時会の開会にあたり、一言ごあいさつと提案理由を申し上げます。</p> <p>新年度がスタートし、新たに江差高校通学向け乗り合いバス「あっさぶ江差高校バス」の運行を開始したところであります。昨年度から実施している通学定期券購入補助と併せた子育て支援策であり、現在26名、約75%の高校生が定期券を購入して乗車しており、順調に運行していると聞いています。バスの運行にあたっては、保護者や利用者の意見を踏まえながら、利便性と効率性のさらなる向上に努めて参ります。</p> <p>4月3日、台湾東部沖で地震が発生してから10日あまりが経過していますが、被害に遭われた方々にあらためてお見舞い申し上げます。厚沢部町は、昨年3月31日、花蓮県寿豊郷と友好</p>
--	--

交流協定を締結した縁があり、4月5日に台北駐日経済文化代表処札幌分処の粘処長と面会し、被害の状況等を確認してまいりましたが、近隣の花蓮市は大きな被害が発生していますが、寿豊郷は被害が比較的少ないと伺っております。

お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、1日も早い被災地の復興を願うとともに、引き続き札幌分処と連携しながら情報収集に努めてまいります。

次に、本臨時会に提案いたします案件は、補正予算案2件、専決処分の承認案3件の計5件であります。

議案第1号の令和6年度厚沢部町一般会計補正予算につきましては、1億923万3千円を追加し、予算の総額は50億1623万3千円とするもので、内容は、総務費では、デジタル田園都市国家構想交付金事業による鶉町コンビニエンスストア機能強化事業と道の駅を中心とした観光振興事業に係る委託料等、農林水産業費では、人・農地プラン地域計画策定事業費、農地利用効率化等支援交付金事業費であります。

いずれも国の補助金、交付金を財源とする事業の増額補正であります。

議案第2号の令和6年度厚沢部町国民健康保険事業特別会計補正予算につきましては、346万5千円を追加し、予算の総額を5億3744万3千円とするもので、マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴うシステム改修の委託料であります。

承認第1号の厚沢部町固定資産税の課税免除の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることにつきましては、租税特別措置法施行令等が一部改正されたことに伴いまして、本条例の一部を改正したものであります。

同施行令等は、令和6年4月1日に施行されることから、地方自治法第179条第1項の規定

		<p>に基づき、専決処分をさせていただきましたので、同条第3項の規定により、これを報告し、議会の承認を求めます。</p> <p>承認第2号の厚沢部町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて及び、承認第3号の厚沢部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについては、地方税法並びに国民健康保険法施行令が一部改正されたことに伴いまして、本条例の一部を改正したものであります。</p> <p>地方税法及び国民健康保険法施行令は、いずれも令和6年4月1日に施行されることから、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、専決処分をさせていただきましたので、同条第3項の規定により、これを報告し、議会の承認を求めます。</p> <p>以上が本臨時会に提案いたしました議案の概要であります。</p> <p>詳細につきましては、副町長、関係課長に説明にあたらせますので、ご審議の上、ご賛同賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。</p>
議	長	これより議事に入ります。
議	長	日程第5 議案第1号令和6年度厚沢部町一般会計補正予算、議題とします。
議	長	議案の説明を求めます。
議	長	総務財政課長
議	長	議案第1号の令和6年度厚沢部町一般会計補正予算（第1号）について、説明いたします。（議案内容説明記載省略）
議	長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。
議	長	歳入全般について質疑ありませんか。ページ数は4ページから6ページまでです。

議	長	それでは、次に歳出の質疑に入ります。
議	長	最初に、2款総務費について質疑ありませんか。ページ数は7ページから8ページまでです。
議	長	5番、香川議員
香	川	7ページの、節で言うと報償費になるのですが、説明の欄で地域プロジェクトマネージャー
議	員	報償費、その下の脱炭素アドバイザー報償費、恐らく同じ方の報償費かと思うのですが、ま
		ずそれが1点と、この報償費が地域創生事業費から組み入れられていますけども、その移管した
		理由について説明を願います。
議	長	香川議員、3回しか質問できませんけども、それだけでよろしいですか。
香	川	まずそれだけでいいです。
議	員	
	長	政策推進課長
政	策	ご質問いただきました地域プロジェクトマネージャー報償費、脱炭素アドバイザー報償費、結
推	進	論から言うと同一人物ということになります。その役割なののですが、地域プロジェクトマネ
課	長	ージャーは、今、脱炭素先行地域申請などに取り組んでいただいているマネージャーでございま
		して、なぜ一部移管したかという、デジタル田園都市国家構想交付金のコンビニの事業の中
		で、コンビニを脱炭素化していくことによって、大きくかかる電気代の経費を削減し、持続性を
		確保していきたいという構想もございまして、こちらにも係わっていただくということで、国に
		事業申請をする際に年間360万円の経費を申請し、今回採択されましたので、双方を相殺して
		このような予算となっております。以上です。
議	長	5番、香川議員
香	川	それと関連あるのですが、8ページの持続可能な地域生活拠点整備事業、この説明を見ても
議	員	

<p>議 長 政策推進課長</p>	<p>わかりにくいと思うので、資料N0.1に詳細で4項目載っています。その中の②省エネ及び脱炭素化による経費削減とありますけど、その具体的な内容について説明を願います。</p> <p>政策推進課長</p> <p>8ページに持続可能な地域生活拠点整備協議会運営費補助金と拠点整備事業費補助金というものがございいます。先に拠点整備事業費補助金というのが、資料N0.1の②省エネと脱炭素化による経費削減ということで、内容につきましましては、拠点整備の方はコンビニの照明LED化を図って、エネルギーを削減するということが入っております。ただ、LED化だけでは大きな削減にならないので、3年間の事業の中でこういったエネルギー削減をしていけるかということで、先ほどのアドバイザーの経費がございいます。また、協議会運営費補助金につきましましては、脱炭素化とは直接関係ないのですが、コンビニの持続性を確保するために地域の中で協議会をつくるというのが1点と、公共的な位置づけも今後されていくことから、防災機能などをコンビニに付与していきたいという考えで協議会を立ち上げるものであります。以上です。</p>
<p>議 長 香川議員</p>	<p>5番、香川議員</p> <p>3問しかないので後もう1問。説明資料に則って質問させていただきたいのですが、その下の食と自然を体験する観光推進・発信事業とあります。その中で5項目載っていますが、⑤あっさぶマークイン100周年記念事業とあります。これについて、どういう事業展開をするのか、これの目指す方向性、今の段階でどこまで進んでいるのかについて説明を願います。</p>
<p>議 長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長</p> <p>まずあっさぶマークインにつきましましては、厚沢部町が発祥の地ということで、令和7年度に100周年を迎えるということで、事業を進めるという考えでございいます。具体的に何をするかと</p>

	<p>いいますと、資料の中にもありますとおり、夢現プロジェクト実行委員会というのを立ち上げまして、そこには農協や商工会青年部、夏まつり実行委員会が入っていますので、その中で来年の夏まつりに向けてどういったイベントができるかということをして現在検討中のごさいまして、具体的に今何をするかという確定したものはございませぬ。ただ、今年度の動きにつきましては、その検討に加えて、今考えているのがあっさぶメイクインを利用したお菓子を民間の会社と提携して商品化できないかということで、今後事業者と検討しながら、こちら農協が現在間に入ってくださっているのですが、そういうことも進めながら、もちろん100周年がPRの良いきっかけにもなりますし、その中で商品開発をしていきたいと。さらには道の駅の改修がございまして、改修後の集客にもあっさぶメイクインを使っていけないか、商品を作れないかということも検討していきたいと考えております。以上です。</p>
<p>議長</p>	<p>1番、中山議員</p>
<p>中山議員</p>	<p>香川議員の質問とダブるところもありますけど、今香川議員が質問したように、まず1点目は、これはハマナスクラブのことだと思ふので、もうちょっと説明書にある①～④の内容説明を、香川議員の質問で②の説明は終わりましたので、他について具体的にどのように推進していくのか、特に地域の組織を立ち上げるということですので、どんなメンバーで組織を立ち上げるのか、これについて説明していただきたいと思ふます。</p>
<p>議長</p>	<p>政策推進課長</p>
<p>政策推進課長</p>	<p>持続可能な地域生活拠点整備事業の資料の中の①、③、④ですが、まず①宅配体制構築のための実証実験というのは、こちら経費的にいうと車を配備する、人員を配備する、燃料費というものを対象としまして、素敵な過疎づくり株式会社に委託した中で、宅配を実施していくという事</p>

業でございます。こちら3年間経費を見まして、3年間で体制を確立していきたいと。実際の実施方法なのですが、今までハマナスクラブ開店前のコンビニでも宅配はしていたのですが、やはり新たなニーズの拾い出し、町でも公費を投入していますから、高齢者の生活支援という意味でも、今までは一定金額いくら以上というラインを下げ、高齢者への宅配見守り機能もできていかないかということで3年間の中で検証していきたいと考えております。

③防災拠点としての機能強化ということですが、厚沢部町はセイコーマートと防災協定を結んでいることもありまして、コンビニというのは食料品のストックがあるだとか、充電器が揃っているだとか、非常に商品的には防災拠点としての機能を持ちやすいということで、そういった中で非常用電源、発電機を備えて、災害時にもなるべく営業できるような体制をとるといふのと、水などのストックであれば、ストックしていても売れていきますので、永遠にストックしていけるということで、防災拠点として活用していきたいと考えております。さらにハマナスクラブ鶴店の立地が国道沿いで道路が寸断されにくい、浸水想定区域と考えたときにも色が付いていない区域でございますので、非常に有力な場所かと考えております。

④地域運営組織の設立・開催ということで、こちらはまだ地域の方には話しをおろしていませんが、4地区の町内会から代表を出していただくと。農協は建物の持ち主ですのですでに声をかけていると。あとは役場の所管、素敵な過疎づくりが運営主体なので事務局を担っていくということで、ただ、素敵な過疎づくりだけに任せるのではなく、役場と連携しながら、役場も事務局になると思いますけど、そういった中で協議会を設立していきまして、まずは地域の中でどういうサービス、先ほどの宅配ですね、そういったこととか、防災拠点ということ意識していただいて、地域の中で防災訓練もできるかと考えておりまして、こちら3年間で最終形となる

<p>議長 中山議員</p>	<p>ように進めていきたいと考えております。以上です。</p> <p>1 番、中山議員</p> <p>これは議員全員協議会においても説明があったのですが、①の宅配なのですが、これから高齢者が増えるということで大変重要な事業になると思いますけども、具体的に補助金は付くということで、宅配料はタダということになるのか、それともある程度いただくのか、その辺の今後の方針についてはどのように考えているのか。それと地域の組織なのですが、本当に大事だと思っておりますけど、どういう風な連携をとるかということが重要かと思っておりますけど、その辺についてはどういう組織の役割というか、重点を持った中でやっていくのか。もう一度説明していただきたいと思っております。</p> <p>もう 1 点、7 ページの道の駅物産センターの委託料が載っています。この先何年間でこの事業を完了させるのか、今後の見通しを説明していただきたいと思っております。</p>
<p>議長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長</p> <p>まず宅配料の件ですが、国からの補助金を確保できたということで、3 年間まずは無償で、どれくらいのニーズがあるか、宅配をやることでコンビニの採算性はどうか、ということで、まずは宅配料無料で、高齢者の利用も促しながらやっていきなさいと考えております。また地域の組織、なくてもコンビニの運営はできるのですが、中山議員のご質問のとおり、地域の方でどういう風にコンビニを役立てていくかというのは非常に重要なこととございまして、役場としても昨年度 1 5 0 0 万円の補助金を予算可決していただいて進めている事業なので、まずは多機能化をしていきたい、先ほど言った防災機能だとか宅配による高齢者の見守り機能だとか、そういったものを地域の中でコンビニがこういったニーズを果たしていけるかということ、きちんと吸い</p>

<p>議 長 中山 議員</p>	<p>上げられる組織として作っていきたいと考えております。</p> <p>次に物産センターの件です。今年度中に実施設計までを完了させまして、その実施設計をもって国に補助金を申請していききたいと。そうするとスケジュール的には1年では厳しいので、令和7年度、8年度で完結させていききたいと考えております。現在の想定では、道の駅物産センターは現状のものを改修というのは難しいということは以前からお伝えしておりますので、すべて壊して新築で建て直すことは想定されると思います。以上です。</p> <p>1番、中山議員</p> <p>今回3年間ということで実施するわけですが、我々が心配するのが、ハマナスクラブの収益がどの程度下回った場合に、町として対処するのかということが危惧される場所ですので、販売高をどこに設定して、どの程度までは町がカバーして頑張ってもらおうと。3年間はこの事業で走るわけですので、3年間はハマナスクラブで営業してもらおうのか、それともあまりにも収入がなければ町としてどう対応するのか。今後に対する町の考え方をお聞きしたいと思います。</p>
<p>議 長 政策推進課長</p>	<p>政策推進課長</p> <p>ハマナスクラブの持続性のお話しだと思います。町長も以前、収支については厳しくなることは想定されますけど、3年間はまずは続けていききたいということで述べたかと思います。この3年間というのは、今回地方創生事業を申請いたしまして、3年間の一定の事業費を確保できましたので、その中でまずは事業申請してきちんと体制を整えていききたいということで、今回申請をしました。また、売り上げがいくらというよりは、収支がどうなるかという観点が重要かと思えます。売上だけではなく経費を削ることが大事なのかということで、今回脱炭素化に取り組みことによって、コンビニの2番目に大きい経費のエネルギー、電気代ですね、こちらを削っ</p>

	<p>ていくことで持続性を高められるのではないかと今回の補正予算でございます。また、売り上げをしっかりと確保していくというのは、地域の運営組織を作って、地域の中でもきちんと売り上げを意識していただいて、地域の方が使っていただけることによって持続性が確保できるのですよ、ということはこれからも伝えていく形で採り進めたいと考えております。マイナスがいくらになったらというのは、現時点では3ヶ月の売上しかまだわかりませんので、そこについての議論は難しいと考えておりますが、もちろん収支については逐一チェックしていく体制でございます。以上です。</p>
議 長	<p>他に2款総務費について質疑ありませんか。</p>
議 長	<p>それでは、6款農林水産業費について質疑ありませんか。ページ数は9ページです。</p>
議 長	<p>10番、佐々木議員</p>
佐々木議員	<p>農地利用効率化等支援事業についてです。採択された経営体について、主なる作付けは何なのか。この支援によって目指す経営の収益と所得目標はいくらになっているのか。そして今回の支援事業の町内応募件数と確定ポイントはいくらで採択されたのか。この3つについてお願いいたします。</p>
議 長	<p>農林課長</p>
農 林 課 長	<p>農地利用効率化等支援交付金事業の作物であります。作物につきましては、主な作物としては小麦、小豆の面積拡大に取り組むということであります。</p>
	<p>また、目指す経営としては、現在小麦の委託作業等を直営として実施することによる経費縮減、それに伴う付加価値の増大、小麦・小豆を中心とした経営面積の拡大というところを目指して事業申請をしたところ、採択いただいたというところであります。この採択のポイントであり</p>

<p>議 長 佐々木 議員</p>	<p>ますが、ポイントについては後ほどお知らせしたいと思います。</p> <p>採択申請の人数であります、今回の事業に限っては1名ということでありました。ただ、申請を上げる前にはいろいろな方からのご相談もありました。ただ、ご相談の中で事業の詳細をご説明させていただいた結果、1名の方がチャレンジされたということでもあります。</p> <p>10番、佐々木議員</p> <p>目指す収益と所得目標がわかりましたらお願いします。それと事業採択にあたっては、事業ごとにポイントの採択部分が高くなっているということですので、後で議員の方に採択ポイントを資料でお示しいただければと思います。</p>
<p>議 長 農 林 課 長</p>	<p>農林課長</p> <p>目指すべき経営の目標であります。まず成果目標として、予算資料の中に3つほど載せております。付加価値額の拡大はこの事業の必須目標となっております、次の経営コストの縮減、経営面積の拡大に取り込むことによる付加価値額の拡大を目指すということにしております。経営コストの縮減ですが、目標としましては3年後に9.6%の縮減を行う。また、経営面積の拡大については、3年後に10.45ha増加するという目標を掲げているところであります。以上です。</p>
<p>議 長 中 山 議 員 議 長</p>	<p>1番、中山議員</p> <p>人・農地プラン地域計画策定支援業務委託料とあるのですが、委託先はどこにするのか、また町としての今年一年の目標値作成のスケジュールはどのように考えているの、説明していただきたいと思います。</p> <p>農林課長</p>

<p>農 林 課 長</p>	<p>この業務の委託先であります、国費で賄われる事業でありまして、道からはすべて一般競争入札で実施するということが指示されています。詳細な委託先を想定しているものではなくて、今後一般競争入札で実施してまいりたいと考えております。</p> <p>今年度の人・農地プラン地域計画のスケジュールであります、今年2月に3地区において説明会を開催させていただきました。その中で、令和7年3月末を目標に地域計画を作成しますという話しをさせていただいております。その中で地域の話し合いをしていきたいと思いますというお話しもさせていただいたのですが、残すところ1年を切ったという状況でございます。3月定例会の議会の中では示されていなかったのですが、その後に会議がありまして、その中で人・農地プランの取り進め方というものが案として示されたものがございます。これは農地の集積が一定程度図られている地域においては、現状の地図を目標としても当面は差し支えないというような見解も示されているところでもあります。実際にどのくらいの集積率が必要かといいますと、道の方では7割と。厚沢部については85.7%の集積率を持っておりますので、これからまた農業者にはお話しするのですが、現状の農地の集積率を踏まえた現状の農地の使い方の地図を農家に確認いただいて、差し支えなければそれをベースとした目標地図というものを作成したいというところで、今後ご説明させていただきたいと考えているところであります。以上です。</p>
<p>議 長 中山 議員</p>	<p>1番、中山議員</p> <p>ちょっとわからないのは、一般競争入札で受けた業者が、厚沢部町の農業情勢をきちんとわかった中で、どういう作業をするのか。これが疑問符なのですよね。今年一年よりないわけですので、そういう中で委託してやるのはいかなものかと思うのです。課長が説明したように、農地の集積についても各地区がどういう風な目標を立てているのか、それを掴んだ中でやらないと今</p>

<p>議 長 農 林 課 長</p>	<p>年一年で完成というのは難しいのではないかと思いますので、一般競争にはどんな会社を求めているのか、もう一度説明していただきたいと思います。</p> <p>農林課長</p>
<p>議 長 農 林 課 長</p>	<p>委託の一般競争にあたって、今考えているのは一般競争の参加資格となるのは農業コンサルタント関係の会社になると考えております。ただ、どの会社が落札されるかというのはわかりませんので、町で仕様書を固めた中で、仕様を必ず達成いただける業者として入札に参加いただくと。実際にやっていただく業務としましては、昨年現状地図を作成しまして、そこも委託でやらせていただきました。今度は今の農地の集積を踏まえた目標地図を作りまして、それと併せて農業振興地域のエリアが適切かどうか、こういうものを全て地図化し、システムに統合するというような技術的な作業であります。システムに統合するデータをどのように作っていくかということは、農業委員会または農林課職員が現状を踏まえた中で農家に聞き取りさせていただいて、確定していくと。これを電子化するというのも一般競争で行うと考えております。以上です。</p>
<p>議 長 中 山 議 員</p>	<p>1 番、中山議員</p> <p>目標地図完成は大丈夫なのかなと、課長の説明を聞いていて思っているのですが、今年一年でできなかった場合は国から何かあるのですか。もし3月31日までに完成しない、目標地図でできなかったとなると、国の方からあるのですか。</p>
<p>議 長 農 林 課 長</p>	<p>農林課長</p> <p>地域計画ができなかった場合の、国からの何かしらがあのかということではありますが、これについてはもう1つ補正予算を組ませていただいた農地利用効率化等支援交付金、こういったものも人・農地プランが作成されている地区、また地域計画が作成される見込みのある地区という</p>

		<p>ことで補助金をいただいているものであります。過去から人・農地プランをベースとした補助金というものはこれまで実施してきておりまして、こういったものが要件を満たさなくなるということは考えられます。また農地の取引においても800万円の控除が受けられなくなるだとか、そういった農家への直接の不利益もあるかと思っておりますので、令和7年3月末までに必ず作るという考えで農林課と進めておりますので、ご心配されている部分はあるかと思っておりますが、今年度中の作成を必ず完了させるという風に考えてやっております。</p>
議	長	他に6款農林水産業費について質疑ありませんか。
議	長	それでは、次に7款商工費について質疑ありませんか。ページ数は10ページです。（発言する声なし）
議	長	それでは質疑を終結します。
議	長	討論に入ります。
議	長	討論を終結します。
議	長	議案第1号、原案どおり決したいと思っております。これにご異議ありませんか。（異議なしの声あり）
議	長	異議なしと認めます。
議	長	したがって議案第1号令和6年度厚沢部町一般会計補正予算、原案どおり可決されました。
議	長	日程第6 議案第2号令和6年度厚沢部町国民健康保険事業特別会計補正予算について議題とします。
議	長	議案の説明を求めます。
議	長	住民税務課長

住 民 税 務 課 長	議案第2号の令和6年度厚沢部町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について、説明いたします。（議案内容説明記載省略）
議 長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。
議 長	歳入、歳出全般について質疑ありませんか。ページ数は4ページから5ページまでです。（発言する声なし）
議 長	それでは質疑を終結します。
議 長	討論に入ります。
議 長	討論を終結します。
議 長	議案第2号、原案どおり決したいと思います。これにご異議ありませんか。（異議なしの声あり）
議 長	異議なしと認めます。
議 長	したがって議案第2号令和6年度厚沢部町国民健康保険事業特別会計補正予算、原案どおり可決されました。
議 長	日程第7 承認第1号厚沢部町固定資産税の課税免除の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて、議題とします。
議 長	専決処分書の説明を求めます。
議 長	住民税務課長
住 民 税 務 課 長	承認第1号の厚沢部町固定資産税の課税免除の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて、説明いたします。（内容説明記載省略）
議 長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。

議	長	質疑ありませんか。（発言する声なし）
議	長	それでは質疑を終結します。
議	長	承認第1号、討論を省略して原案どおり決したいと思います。これにご異議ありませんか。 （異議なしの声あり）
議	長	異議なしと認めます。
議	長	したがって承認第1号の厚沢部町固定資産税の課税免除の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて、原案どおり可決されました。
議	長	日程第8 承認第2号厚沢部町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて、議題とします。
議	長	専決処分書の説明を求めます。
議	長	住民税務課長
住 民 税 務 課	長	承認第2号の厚沢部町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて、説明いたします。（内容説明記載省略）
議	長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。
議	長	質疑ありませんか。（発言する声なし）
議	長	それでは質疑を終結します。
議	長	承認第2号、討論を省略して原案どおり決したいと思います。これにご異議ありませんか。 （異議なしの声あり）
議	長	異議なしと認めます。
議	長	したがって承認第2号の厚沢部町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めること

議	長	について、原案どおり可決されました。
議	長	日程第9 承認第3号厚沢部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を 求めることについて、議題とします。
議	長	専決処分書の説明を求めます。
住 民 税 務 課 長	長	住民税務課長
	長	承認第3号の厚沢部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求め ることについて、説明いたします。（内容説明記載省略）
議	長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。
議	長	質疑ありませんか。（発言する声なし）
議	長	それでは質疑を終結します。
議	長	承認第3号、討論を省略して原案どおり決したいと思います。これにご異議ありませんか。 （異議なしの声あり）
議	長	異議なしと認めます。
議	長	したがって承認第3号の厚沢部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認 を求めることについて、原案どおり可決されました。
議	長	以上で、本臨時会に提出された案件の審議、全部終了しました。
議	長	これをもって、会議を閉じたいと思います。
議	長	令和6年第2回厚沢部町議会臨時会、閉会いたします。ご苦労様でした。（11：03）